

評価項目及び配点表

1. 評価点の配点

- (1) 評価者の提案点（満点100点）と価格点（満点100点）
- (2) 評価者（4名）の提案点の平均点+価格点により決定されるものとする
（提案点100点+価格点100点=満点200点）

2. 選定委員による提案評価（提案ごとに下表に基づいて提案点を算出する）

A	B	C	D	E
配点×1.0	配点×0.75	配点×0.5	配点×0.25	配点×0
優れている	一定評価できる	一般的である	やや劣る(疑義がある)	劣る

評価項目	評価の着目点	配点
テーマ・デザイン	設置箇所や周辺の状況を踏まえた上で、整備テーマを設定し、デザインの独創性やランドマーク性を有している。	10
	インクルーシブデザイン、ユニバーサルデザインへの配慮がされ、誰もが利用しやすく、楽しめるよう、工夫されている。	10
バリエーション 遊具の構成要素（種類・形態）	それぞれの遊びの要素（滑降系・登はん運動系・垂直移動系・水平移動系等）の中で、違う特徴を有し、多様な遊びを盛り込んだ形態となっている。	10
	子どもたちの動線や遊びのストーリー性が盛り込まれた、規模・構成・配置となっている。	5
	冒険心やチャレンジしたくなるような要素を盛り込んでいる。	5
安全対策	安全に関する基準に規定されたもの以外に、過去の危険事象等を踏まえた予防策が提案されている。	10
	遊具の遊び方、注意事項等を分かりやすく記載し、適切な配置・構造とした安全表示の提案となっている。	10
維持管理	材料の耐久性向上や補修・部品交換等の維持管理コストを低減する提案となっている。	10
	点検、補修や部材交換などのメンテナンス性に優れた提案となっている。	10
実績 実現性・実用性	提案内容の自社の同種・類似実績を示すとともに、その状況から提案内容の実現性が高いと判断できる。	10
	自社で実施した既往の調査結果や久留米市で実施した利用者アンケート調査結果などを踏まえ、子どもの遊びや遊具に対するニーズを把握し、それらを活用した遊具の提案がなされている。	10
提案点		100
価格点	価格点=100×（提案業者のうち最低価格/自社の提案価格）	100